



偉人 坪内逍遙

教育者 逍遙

明治29年、旧早稲田中学（現在の早稲田高等学校・中学校）の創設に参加し、教頭として開校に協力しました。

旧早稲田中学校時代は、修身と英語を教えました。中でも修身は、「知識を与ふるよりも感銘を与へよ、感銘せしむるよりも実践せしめよ」（『文芸と教育』より）と教科書による羅列的られつなものではなく、具体的な例を挙げて「おもいやり」の心を養う教育でした。



高田早苗と逍遙(右)明治16年9月